

市長メッセージ

令和6年12月27日

小矢部市長 桜井 森 夫

市内で県内観測史上初となる震度5強を観測した令和6年能登半島地震からまもなく1年が経過しようとしています。改めて、この地震により、被災された全ての皆さまにお見舞いを申し上げます。

本市では、地震発生直後から、市民や企業、各種団体などのご協力をいただきながら被災者支援に取り組んでまいりました。お力添えいただきました皆様には感謝申し上げます。今後も復旧・復興に向けて支援に取り組むとともに、安全安心なまちづくりを進めてまいります。

自然災害においては、行政による支援だけでは限界があると改めて痛感したところです。災害から命を守るためには「自助」「共助」が重要となります。また、時節柄、火災や大雪被害が発生しやすくなっておりますので、市民の皆さまにおかれましては、日頃からの備えを今一度確認いただきますよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

結びになりますが、新たに迎える令和7年が皆さまにとって幸多い一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。